

# 東京都 医学検査

Journal of Tokyo  
Metropolitan  
Medical Technologists

October 1 2022  
Vol.50 No.3 通巻 272 号

【特集】

## 第16回東京都医学検査学会 臨床化学研究班企画 LC-MS/MSによる測定「解説/実際/展望」について ～ 一般的に使用する測定方法になる日は近い ～

### 温度による分離の変化

カラムの温度によって分離状態が変化

---

### 免疫測定法と質量分析法の比較

	免疫測定法	質量分析法 (LC-MS/MS)
特異性	時に困難 (交差反応の影響)	優れている
施設間差	大きい	小さい
検量線	曲線、狭い	直線、広い
多項目同時測定	1測定1項目 (抗体必要)	1測定多項目 (抗体不要)
標準物質	測定キットに依存	測定キットが流通していない、安定同位体試薬の準備が必要
前処理	直接測定	質量分析法の課題
自動化	全自動	抽出や誘導体化が必要
操作性	簡便	煩雑

(参考文献: 千葉医学 90: 79 ~ 83, 2014)



公益社団法人 **東京都臨床検査技師会**  
Tokyo Metropolitan Association of Medical Technologists

URL: <https://www.tmamt.or.jp>